

各 位

上 場 会 社 名 モジュール株式会社
(コード番号 3043 : 大証ヘラクレス)
本 社 所 在 地 東京都港区赤坂二丁目10番9号
代 表 者 代表取締役 松村 明
問 合 せ 先 ストラテジック・オペレーション・サービス
マネージャー 本間 浩一
電 話 番 号 (03) 5575-5721 (代表)
(URL <http://www.modulat.com/>)

スリープログループ株式会社との経営統合に関する合意の解約の可能性について

当社は、スリープログループ株式会社（以下「スリープログループ」といいます。）との間で経営統合に向けた協議を継続しておりましたが、平成21年1月29日開催の取締役会において、経営統合に関する合意を解約する方向でスリープログループと合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 経営統合に向けた協議の経緯

平成20年12月13日付け「スリープログループ株式会社による当社株券等の公開買付けの結果を受けた今後の見通しに関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、当社は、スリープログループとの企業提携について、双方の代理人を通じて、当社の企業価値ひいては当社株主、お客様、取引先を含めたステークホルダー全体の利益に資する企業提携を目指して、誠実に協議を進めてまいりました。

しかしながら、両者が納得できる解決策を見出すことができず、最終的に合意に至ることは困難であり、さらに市場環境は予測を上回る速さで変化していることを考慮すると、協議を継続するよりも一旦白紙に戻し、当社の強みである「企業向けの継続的なITサービス」に経営資源を集中することが、当社の企業価値向上を目指すうえで最も有益であるとの判断を行い、経営統合に関する合意を解約することを検討し、方向性として合意に至りました。

なお、当社の代表取締役である松村明は、平成20年10月27日にスリープログループとの間で公開買付けに応募する旨の応募契約を締結しておりましたが、本日、当社と同様、解約する方向でスリープログループと合意しております。

2. 経営統合に関する契約等について

当社は、スリープログループと平成20年9月18日に「経営統合に向けた協議開始に関する基本合意書」（以下「基本合意書」といいます。）および平成20年10月28日に「経営統合に関する合意書」（以下「合意書」といいます。）をそれぞれ締結しておりましたが、上記の通り、両社は代理人を通じて解約の意向を確認し、以下の事項の完了をもって解約が成立するという条件で基本的に解約する方向で合意しました。

- ・当社が保有するスリープログループ株式の同社への譲渡
- ・上記の株式譲渡と同時に、スリープログループが要した経費実費の一部負担

なお、平成21年2月を目処に諸処理を進めて参りますが、具体的な解約日程等は決定した時点で迅速にお知らせいたします。

3. 業績への影響について

仔細については現在のところ未決定ではあるものの、平成21年1月14日に発表した「平成21年5月期業績予想の修正」に織込み済みのため、業績への影響は軽微であると予測しております。
なお、変更すべき事由が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 今後の見通しについて

当社はこれを機に、当社の原点であり、当社顧客企業からも多くのご信頼を頂いておる「企業向けの継続的なITサービス」に本業回帰かつ資源を集中し、今まで以上に堅実に事業活動を推進していく所存でございます。特に現在推進中である「コスト改善計画」を迅速に完了し、さらなる顧客満足度の向上と事業の効率化により、企業価値の向上に向けて邁進する所存ですので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上